2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科目区分	専門分野	授業の方法	実習	
科目名	地域で暮らす女性を支え	る実習	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)	
対象学年	2年		学期及び曜時限	通年	教室名	実習施設	
担当教員	中井 京子		医療施設にて助産師としての勤務後、助産師教育の経験を有す。 医療施設にて看護師として勤務していた。				

《授業科目における学習内容》

母性保護・母子保健施策に基づいて地域行われている事業に参加し、地域の問題点、女性の生涯にわたりる援助の必要性に ついて学ぶ。そして、地域で生活する女性とその家族を支援する看護師の役割を学ぶ

《成績評価の方法と基準》

実習態度、出席状況、学習内容、コミュニケーション、看護技術等により総合的に判断する。

《使用教材(教科書)及び参考図書》

母性看護学概論、母性看護学各論、副読本

《授業外における学習方法》

実習オリエンテーション(①実習要項説明 ②実習記録について ③実習マナー ⑤カンファレンスについて ⑥実習事前学習 実習後は、実習の学びをまとめ振り返りを行う

《履修に当たっての留意点》

授業内容を振返り復習しておく。

	授業の 方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第	実習	授業を 通じての 到達目標	地域で生活する女性とその家族について支援するための援助につ いて理解を深める	三(t) () () 型	実習要項を読み、実習 で何を学ぶのかをイメー
回影式		各コマに おける 授業予定	地域行われてい生涯を通じた女性への援助について、実習オリエ ンテーションを受ける	所持している教 科書・参考書	ジする。 実習要項に沿った事前 学習。
第	実習	授業を 通じての 到達目標	地域で生活する女性とその家族について支援するための援助につ いて理解を深める	所持している教	実習要項を読み、実習 で何を学ぶのかをイメー
回形式		各コマに おける 授業予定	地域行われている母性保護・母子保健施策に参加し、生涯を通じた女性の援助の実際をについて学ぶ。	科書•参考書	ジする。 実習要項に沿った事前 学習。
第。			地域で生活する女性とその家族について支援するための援助につ いて理解を深める	所持している教	実習要項を読み、実習で何を学ぶのかをイメー
3 形式	各コマに おける 授業予定	おける「地域日本がは、からは体験、は、一体医池水に参加し、主任を通じ		ジする。 実習要項に沿った事前 学習。	
実第類	実習	授業を 通じての 到達目標	地域で生活する女性とその家族を支援するための看護師の役割を 学ぶ	テキスト・参考書	リフレクションができるよ う、実習内容を振り返っ ておく
4	育形式	各コマに おける 授業予定	リフレクションを通し、女性の生涯を通じた援助における看護師の 役割について理解を深める。		